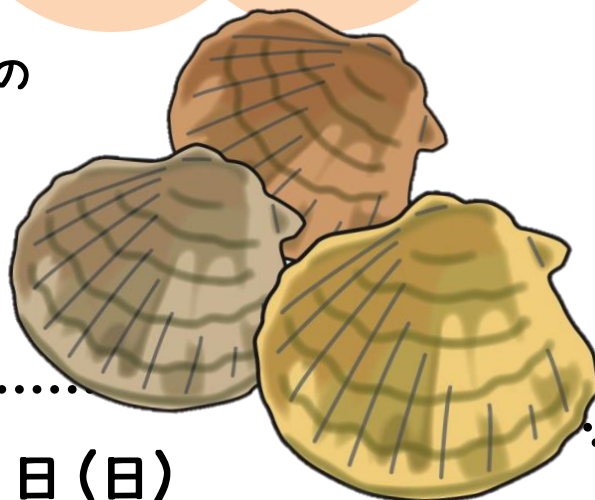


北海道八雲町より直送!!

ホタテ販売

毎年大好評！友好都市「北海道八雲町」の
ホタテ販売を今年もやります！
昆布、小豆、鮭関連商品などの
八雲町物産販売も同時開催します。
小牧・上街道フェスタ実行委員会による
温かいきしめんの販売もありますよ♪



【日時】平成26年2月16日(日)

午前9時～正午(雨天決行) ※売り切れ次第終了

午前8時より整理券を配布します。

※当日は係員の指示に従い、8時45分までに、整理番号順にお並びください。
時間に遅れた場合は、最後尾にお並びいただきます。
※整理券配布終了後も販売いたしますが、売り切れ次第終了となりますので
ご了承ください。

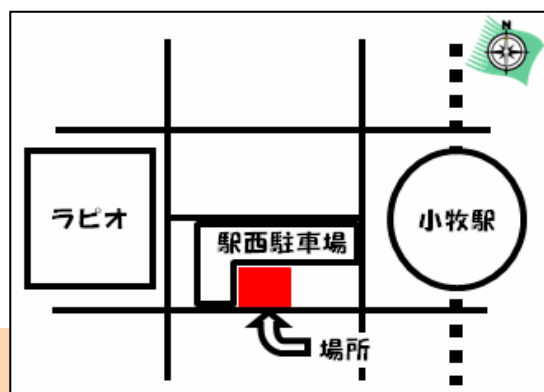
【場所】小牧駅前にぎわい広場 (市営小牧駅西駐車場南)

【料金】1袋10枚程度500円

※お一人さまら袋まで。※成育状況により枚数に変動があります。



有機・無農薬野菜の
『にんじんCLUB』
同時出店します！
アツアツの肉まんもあるよ！



～八雲町との交流について～

<先代の縁>

明治 11 年、尾張徳川家第 17 代当主徳川慶勝氏が北海道遊楽部原野の開拓使を願い出るとともに、旧尾張藩から八雲へ、人々の移住を推進。その後、愛知県全戸から続々と入植し、大正 7 年には愛知県出身者の家が 600 戸、うち小牧からの入植も 70 戸を数えたという。



<小牧山と徳川家>

小牧・長久手の合戦以降、小牧山は長年尾張徳川家の所有となっていたところ、昭和 2 年には国から史跡に指定され、今日と同じように一般公開されるようになった。昭和 5 年、尾張徳川家第 19 代当主徳川義親氏により、小牧山は当時の小牧町へ寄贈された。

<交流のはじまり>

昭和 57 年に実施された小牧山公開 55 周年記念事業の際、ご臨席されていた尾張徳川家第 20 代当主徳川義知氏が小牧市と八雲町との交流を提言されたのがきっかけとなり、両市町の交流が始まった。

昭和 58 年には児童交流開始されただけでなく、平成元年には小牧市・八雲町交流市民の会が設立され、市民交流の輪が広がっている。

<ホタテ販売について>

このような経緯により、(特)こまき市民活動ネットワークでは、八雲町との交流と PR を目的に平成 20 年度よりホタテの販売を始めました。今回で 6 回目となるこのイベントは、皆様においしいホタテを食べてもらいたいと願う多くのボランティアスタッフにより運営されています。少しでも友好都市「北海道八雲町」への関心を持っていただき、ご購入いただければ幸いです。

問合せ先：特定非営利活動法人 こまき市民活動ネットワーク
〒485-0011 小牧市小牧二丁目 107 番地 小牧市公民館 4F
電話 (0568) 74-4011 FAX (0568) 74-4070
E-mail : komaki.civic-net@me.ccnw.ne.jp
HP : <http://www.npo-komaki.net/>
開設時間：10 時～18 時 休館日：月曜日